

第30巻

目 次

明治初期の小学校における「試験の弊害」の意味	. 石岡	学 1
狂気のスウィーニーの影 ——	.池田	寛子 19
「子ども」にとっての生活保護という経験 生活保護受給世帯で育ったある若年女性の生活史調査から	. 長澤	敦士 31
ハイデガーの「民族 Volk」とはいかなるあり方か	. 岡田	悠汰 47
トマス・リードにおける知覚の直接性と知覚的知識 『探求』と『試論』の対比を通して 越境する木々『嵐が丘』における植物の表象		洗太 63 利奈 79
一つになりたいへミングウェイ —— "A Canary for One" をめぐる孤独な雄たち ——	松野	久和 93
英語会話表現における引用導入 <i>be+like</i> と歴史的現在		英梨103
古英語詩『ベオウルフ』と『創世記 A』における 'day' と 'night' の 副詞的用法と前置詞句の対立 —— その語彙的傾向 ——	. 中西	志門113
多言語社会ブータンにおける若者と英語 —— 英語借用語に関する意識調査から ——	. 佐藤美	奈子125
アメリカ対日協議会人脈による中曽根康弘への影響力行使の一過程 ——ニクソンショックから第一次石油危機を中心に——	. 進藤翔	大郎141
フランスにおける安全保障化の実践 —— 政治的資源としてのライシテの動員 ——	.和田	萌155
1948 年韓国国会の憲法制定における政府形態問題に関する研究 — 大統領制と議院内閣制採択に関する論争を中心に —	. 高城	建人169
新疆抗戦の研究動向をめぐる考察 	. 程	天徳187
自己離脱の方法としての〈意識の歩行〉 ―― 尾崎翠「歩行」を中心に ――	. 山根	直子205
互恵性に依拠するベーシックインカムは可能か —— ジョン・ロールズの公示性概念の観点から ——	. 香月	悠希219
光の粒子性を押し立て古典論の限界に触れる 量子力学入門教材の開発研究阿部 春樹・	舟橋	春彦237
研究ノート		
日本語文献におけるカライ派ユダヤ教の位置付け 	1也ソロ	エン 251
博士学位一覧		
修士論文題目一覧		
総合人間学部卒業論文題目一覧		

2021

紀要『人間・環境学』の掲載論文に関するお問い合わせは次のフォームに願います.

紀要「人間・環境学」掲載論文 お問い合わせフォーム https://www.h.kyoto-u.ac.jp/academic/publication/gr_bulletin/contact_form/

本誌に関する連絡は下記宛に願います.

606-8501 京都市左京区吉田二本松町 京都大学大学院 人間・環境学研究科 「人間・環境学」紀要編集委員会

All correspondence concerning this publication should be addressed to:

The Editorial Board
Graduate School of Human and Environmental Studies
Kyoto University
Kyoto 606–8501, Japan

本卷編集委員

佐野 宏 (委員長), 池田寛子, 佐藤義之, 大黒弘慈, 高橋弘樹, 西脇麻衣子, 堀口大樹, 吉江 崇

『人間・環境学』 投稿要領

(2009年12月1日 編集委員会作成, 2020年10月1日 改定)

1. 投稿資格

1-1. 当研究科に関わる教職員と当研究科に在籍する学生に限る. ただし当研究科に関わる教職員の 共著者として. それ以外の者を含むことができる.

2. 投稿規定

- 2-1. 原稿の種類は論文, 研究ノート, 展望, 資料, その他とし, 研究上の倫理公正に十分配慮した, 未発表のものに限る.
- 2-2. 原稿の採否は複数のレフェリーによる審査を経て決定する.
- 2-3. 編集委員会は著者に原稿の修正を求めることができる.
- 2-4. 原稿は横書きを原則とする. ただし内容の性質上どうしても縦書きでなければならない場合はこの限りではない.
- 2-5. 原稿はコンピュータで作成・印刷し、CD-R など電子記録媒体を添える. メールでの添付ファイルによる提出は不可. なお原稿は A4 版とし、和文の場合は 1 行 40 字×30 行、欧文の場合は 30 行で印刷すること. 3 部提出する. 使用ソフト (WORD など) を明記すること.
- 2-6. 外国語で書かれたものは、native speaker によるチェックを受けておく.
- 2-7. 原稿の長さは、本文、註、要旨、図・表等すべてを含めて刷り上がり14頁以内とする。刷り上がり(印刷形式)については3-2を参照のこと。尚、文字のみで図・表が一切無い原稿の場合には、400字詰原稿用紙で65枚以内となる。
- 2-8. 日本語「要旨」および、原則として、英文 Summary を付ける. その他の言語による「要旨」 を付けることもできる. それぞれ. 刷り上がりで半頁以内とする
- 2-9. 注や引用文献などは原稿の末尾にまとめる.
- 2-10. カラー印刷等、印刷製本において余分にかかる費用は著者の負担とする.
- 2-11. 掲載原稿については、京都大学学術情報リポジトリに登録・公開するものとする。ただし、執 筆者からの要望によって論文を公開しないことも可能である。また、公開の諾否の確認は掲載 決定後に行うので、審査に対する影響は一切無い。

3. 印刷形式

- 3-1. 版型は B5 版とする. 活字は 9 ポイントを標準とする.
- 3-2. 欧文および和文横書きの場合は左右2段組・縦長頁とする(1段の収容字数は,和文の場合22字×42行,欧文の場合50行).和文縦書きの場合は,右開きを先頭にし,2段組とする(収容字数未定).
- 3-3. 細部については最新号を参照されたい.

4. 別刷り

- 4-1.50 部まで無償とする. これを越える部数 (50 部単位) については、著者の負担とする.
- 5. 『人間・環境学』第31巻原稿締切り
 - 5-1. 原稿の締切りは 2022 年 3 月 31 日 (木曜日) 16 時. 提出場所は, 大学院掛事務室.
 - 5-2. 投稿者は上記の期日までに、所定の投稿票(研究科 HP に掲載)の関係事項にすべて記入し、 原稿とともに提出すること。

〈編集後記〉

本年度も多数の投稿をいただき、ありがとうございました。本研究科の複数の教員による厳正な審査を経た優秀な論文と研究ノートが掲載されています。投稿された皆様、論文の査読にご協力いただいた諸先生方、そして、学位一覧などの作成および原稿の受け渡し・送付など、あらゆる面でお支えいただいた事務員の皆様に、厚くお礼申し上げます。

博士学位一覧の論文要旨につきましては、京都大学学術情報リポジトリ(KURENAI)をご覧ください。https://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace/です。同サイトでは京都大学全体の学術情報を読むことができます。ぜひご活用ください。

なお、論文の掲載順序につきましては、例年通り、所属の講座・分野 の順序に従っています。

本誌は学際融合の視点から、本研究科の学生のみならず教職員の原稿 を広く受け付けています。先生方の積極的な投稿をお待ちしております。 (佐野記)

人間・環境学 第 30 巻 2021 年 12 月 20 日発行

発行者 小島泰雄 606-8501 京都市左京区吉田二本松町 京都大学大学院 人間・環境学研究科

印刷者 明文舎印刷株式会社 601-8316 京都市南区吉祥院池ノ内町10

Human and Environmental Studies

Volume 30
Issued on 20 December 2021
Published by KOJIMA Yasuo
Graduate School of Human and Environmental Studies
Kyoto University, Kyoto 606-8501, Japan
Printed by Meibunsya Printing Co., Ltd., Kyoto, Japan

©2021 京都大学大学院 人間·環境学研究科

Human and Environmental Studies

Vol. 30

Originals
The Meaning of "Evil Effects of Examination" in Japanese Elementary Schools in the Early Meiji Period
Mother to be Grafted: Shadows of Mad Sweeney in Dermot Bolger's <i>A Second Life</i>
The Experience of Recipients of Public Assistance for Children: Based on A Life History of a Young Women who Grew up in Households on Welfare
Was heiβt Volk bei Heidegger?
Thomas Reid on Directness of Perception and Perceptual Knowledge Kota NAKAMOTO 63
The Trees without Boundaries: The Representations of Plants in Wuthering Heights
Hemingway's Desire for Unity: Lonesome Males of "A Canary for One"
The quotative $be+like$ and the historical present in spoken English Eri MIZOKAMI103
The adverbial use of 'day' and 'night' in Old English poems "Beowulf" and "Genesis A" and their contrast to prepositional phrases:
Towards an explanation for their lexical tendency
Young people and English in the multilingual society Bhutan ——From an awareness survey on English loanwords ——
The exertion of influence over Yasuhiro Nakasone by the American Council on Japan network: from the Nixon Shock to the First Oil Crisis Shotaro SHINDO141
Securitisation in France —— through discursive practices of "laïcité" as political resource —— Moe WADA155
The research on the Form of Government in the Constitution Establishment of the South Korean National Assembly in 1948 ————————————————————————————————————
and the parliamentary system —
Consideration on research trends in Xinjiang's Anti-Japanese War — Focusing on the divergence between Sheng Shicai's "Anti-Japanese" and Chinese Communist Party discourse —
"Walking of Consciousness" as a Method of Self-detachment:
Focusing on Midori Osaki's "Walking"
Is Reciprocity-based Basic Income possible? —— From the perspective of Rawls's concept of Publicity ——
Research and development of introductory teaching materials for quantum mechanics: taking students to the limit of classical theory by promoting the particle nature of light
Note
An Evaluation of Karaite Judaism within the Japanese Publications —— The Problematique of Orthodoxy and Legitimacy in Judaism under
the Arab-Islamic World —
Titles of Ph. D. Dissertations
Titles of Master's Theses
Thesis Titles of Recent Graduates of the Faculty of Integrated Human Studies287

2021

Graduate School of Human and Environmental Studies

KYOTO UNIVERSITY